

内閣府

HYOGO・KOBE 2022

ぼうさい こくたい



ぼうさいこくたい
メッセージキャラクター
「はちゃん」

同時開催
ALL HAT
ひょうご
防災
フェスタ
2022

未来につなぐ災害の経験と教訓
～忘れない、伝える、活かす、備える～

- 防災について学ぶ
セッション
- 防災について体験する
ワークショップ
- 防災について知る
プレゼンテーション
- 防災について見る
屋外展示
- 防災について見つける
ポスター
- 防災について聞く
イグナイトステージ

人と防災未来センター(東館・西館)
一般・コミュニティゾーン

JICA 関西
企業・行政・専門ゾーン

IHD センタービル
教育・若者・ファミリーゾーン

なぎさ公園
屋外展示ゾーン

令和4年 第7回防災推進国民大会 2022 in 兵庫

10/22 土 10:00～18:00
屋外展示は17時まで

23 日 10:00～15:30



大会ホームページはこちら!

主催：防災推進国民大会2022実行委員会（内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議） 協力：兵庫県、神戸市、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター 協賛：兵庫県国際交流協会

110 /

この日は
防災フェスタ
の開催です
ぜひ参加
してください

No. 3

セッション

IHDセンタービル

S-27

損保協会 一般向け 学生向け
エンと 913770
連携の 石見事7=。

防災教育交流会

●主催：防災教育チャレンジプラン
実行委員会



●10/22 (土) 12:30~14:00

●IHDセンタービル 3F
会議室1

目的：本大会のテーマである「未来につなぐ災害の経験と教訓～忘れない、伝える、活かす、備える～」のテーマを踏まえ、基調講演および意見交換会を行うことにより、今後の防災教育の普及推進に向けた検討課題の共有化を図る。対象：防災教育の取組初心者及び、本事業の参加主体である学校、NPO、学生団体、個人等 想定パネリスト：全国の防災教育の専門家等 出展内容：専門家による基調講演、パネリストによる意見交換会

■登壇者：諏訪 清二(兵庫県立大学 特任教授 防災教育学会 会長)、木村 玲欧(兵庫県立大学環境人間学部・大学院環境人間学研究科 教授)、石井 布紀子(NPO法人さくらネット代表理事)、杓子尾 駿(日本損害保険協会 業務企画部 防災・安全グループ 係長)、池田 真幸(防災科学技術研究所 特別技術員)、佐藤 翔輔(東北大学災害科学国際研究所 准教授)、船木 伸江(神戸学院大学現代社会学部 社会防災学科 教授)、佐藤 健(東北大学災害科学国際研究所 防災教育実践学分野 教授)

S-29

一般向け 学生向け

KOBE 発 防災教育と実践へのチャレンジ

—若者の想い “過去・現在・未来” を知り・次の世代へ発信—

●主催：兵庫県立大学
神戸学院大学


2022/10/22 (@ぼうさいこくたい2022)

安全教育プログラム



ぼうさい探検隊の取組み

→ 好物なして
 ラーメンを食って例
 (無理なく、(日常の中に取)込ん)
 マイルをたくさん話して



日本損害保険協会
杓子尾 駿

④ 実施キット タブレット貸出し 郵送料、参加費

はじめに：日本損害保険協会とは

→ 至急提供

● 損保協会の概要

- ・ 損保協会は、損害保険会社を会員とする事業者団体
- ・ 1917年に設立されてから、2017年で100周年の節目を迎えた。
- ・ 損害保険は、国民の平穏な生活や安定した事業活動を支援するという社会的役割を担っている。
- ・ 身のまわりにあるリスクの軽減に向けて、**防災事業**などにも取り組んでいる。

感謝です。

● 損保協会のミッション

- ・ わが国における損害保険業の健全な発展および信頼性の向上を図ることにより、安心かつ安全な社会の形成に寄与することを目的としている。

● 会員会社

- ・ 29社 (2022年10月現在)

● 関係団体

- ・ 損害保険料率算出機構、日本損害保険代理業協会、外国損害保険協会 等



店番 (右前/松山氏・仲村理事 右奥/永戸理事・龍田理事)

阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター



左より 吉谷理事・和歌山西川CSR委員長ご夫妻
損保協会 佐々木氏・杓子尾氏・山口副会長・壺内CSR委員長



ぼうさい探検隊マップの説明 (仲村理事・龍田理事)



「寄せ書き」を書く子供たち

備えの大切さ見て触れて



「ほしいものがほしい」「神戸でまよひまで」

災害時の備え、田舎の備えの大切さを伝えるために、神戸市立中央図書館（以下「中央図書館」）が、11月17日（日）に「災害用伝言ダイヤル」の体験会を開催した。当日は、市内各所で、市民の皆さんが、災害用伝言ダイヤル（171）の重要性を学び、備えの大切さを体感した。

当日は、市内各所で、市民の皆さんが、災害用伝言ダイヤル（171）の重要性を学び、備えの大切さを体感した。

ARで豪雨・暴風 ■ 災害用伝言ダイヤルなど体験

ARで豪雨・暴風の体験は、災害用伝言ダイヤルなど体験

本報記者が撮影したAR体験の様子。ARで豪雨・暴風の体験は、災害用伝言ダイヤルなど体験

ARで豪雨・暴風の体験は、災害用伝言ダイヤルなど体験



加古川の中部金賞

全国大会 中学の部

吹奏楽部
コンクール

名古屋市の名古屋国際会議場にて22日に行った第70回全日本吹奏楽コンクール（全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社主催）の中学校の部で、県内から関西支部代表として出場した加古川市立中部が金賞に輝いた。

自由曲で「キリストの復

全日本吹奏楽部は、全部門を配信する。詳細は <http://olive.jp/>

◆秋季近畿地区（22日）吹奏楽部
吹奏楽部
自由曲
名古屋国際会議場
吹奏楽部

100キロ完歩目指しスタート

姫路から「エクストリームウォーク」



100キロ完歩に向け出発する参加者。姫路市の姫路公園東側をスタート

100キロ完歩を目指す参加者。姫路市の姫路公園東側をスタート

100キロ完歩を目指す参加者。姫路市の姫路公園東側をスタート

18日先の県（コロンビア）に古川市時（古川市）次々と到着。栄養を取りながら、23日午前中にする。

チャレンジャーは、姫路市市役所で開催された大会に参加。間は約20時間、ときには苦しんだとまで味わった。

~~自然~~ 自然灾害写真 ①



3 / 3

2



③



...//diamond.jp/articles/-/259744

安全型のエア → これはだ!!



安産院のビル ⇒ 斗笠屋 !!



和歌山 I

・ 駅の中 以外 自転車で行く
・ 点字線 , 消火器 道いすこは3 かすや
・ 観光スポット = 遊覧船のマーク 入るに 心強い町に。



① R2.8.22 実施完成マップ (和歌山2)

1班朝日会

ぼうさい探検隊マップコンクール



安全なポイント きげんなポイント インタビューポイント

1班朝日会

ぼうさい探検隊マップコンクール

<p>ポイント1 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント2 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント3 きげん</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント4 きげん</p> <p>このポイントでは、...</p>
<p>ポイント5 きげん</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント6 きげん</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント7 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント8 きげん</p> <p>このポイントでは、...</p>
<p>ポイント9 きげん</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント10 きげん</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント11 きげん</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント12 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>

1班朝日会

ぼうさい探検隊マップコンクール

<p>ポイント13 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント14 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント15 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント16 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>
<p>ポイント17 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント18 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント19 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント20 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>
<p>ポイント21 安全</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント22 インタビュー</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント23 インタビュー</p> <p>このポイントでは、...</p>	<p>ポイント24 インタビュー</p> <p>このポイントでは、...</p>

1班朝日会

ぼうさい探検隊マップコンクール

ポイント25 インタビュー

このポイントでは、...



R2.8.22
R4.12.22
「安風安全マップ」

和歌山県教育委員会
和歌山県消防協会
和歌山県交通安全協会

- 和歌山県教育委員会
- 和歌山県消防協会
- 和歌山県交通安全協会
- 和歌山県交通安全協会
- 和歌山県交通安全協会



A-1
A-1
A-1



2)



A-1

きけん箇所提案

R. 2. 8. 22
試み70

- ① 担任の先生へ
- ② " " 町 PTAへ改善の話し
- ③ 学校へ (1か月様子)
- ④ 副次長へ 自治会長へ
- ⑤ 以前から

危険箇所を訂正

1班朝日会



安全なポイント きけんなポイント インタビューポイント

きけんポイント10 写真⇒A

きけんポイント 10 写真⇒A

(きけんポイント 10 反対側から写真)

A-1

ていあんした写真⇒棒 B

ていあんした写真⇒道路に緑の

ポイント1 安全



ひなんけい路、あん内ほん
統合された交番。無人です案内板(交通事故、犯罪) 2222。

ポイント2 安全



ひなんけい路、110番の家
インターホンにてインタビュー、写真撮影オッケー。ありがとうございました。インタビュー内容23へ。

ポイント3 きけん



ひなんけい路、通路
台風風の道に前方の木が倒れると危ないと思ったよ家の前の鉄棒柵すまから車来たら怖いよ。

ポイント4 きけん



ひなんけい路、
空家、瓦飛りしたら危ないよ。

ぼうさい探検隊マップ

ぼうさい探検隊マップ

3

① 世界の「根」をさがり、
② 先生へ報告
PTAへ報告
③ 教室に明
展示

1班朝日会 ぼうさい探検隊マップコンクール



安全安全マップ

1班朝日会 ぼうさい探検隊マップコンクール

ポイント1	ポイント2	ポイント3	ポイント4
ポイント5	ポイント6	ポイント7	ポイント8
ポイント9	ポイント10	ポイント11	ポイント12
ポイント13	ポイント14	ポイント15	ポイント16
ポイント17	ポイント18	ポイント19	ポイント20
ポイント21	ポイント22	ポイント23	ポイント24

1班朝日会 ぼうさい探検隊マップコンクール

ポイント25



和②

令和二年10月21日付

新聞ははいりてい。

和歌山がやま

④

「ぼうさい探検隊マップ」づくり挑戦



中坊ファミリー

▽：日本損害保険協会、朝日新聞、日本災害救助ボランティアネットワークが主催する「第17回小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」に和歌山市の中坊瑛二くん(小6)、秀穂くん(小4)、紫月ちゃん(5才)兄妹3人でつくる朝日会「安全な街をつくり隊」と、和歌山代協の西川秀俊CSR委員長が参加。タブレット方式で、兄妹が住む通学路の防災・防犯・交通安全マップづくりにチャレンジした。タブレットを使ったマッ

危険な箇所の改善を提案

製作は今回がはじめて。中坊くん兄妹は、8月22日、西川氏といっしょに通学路を歩き、歩道にはみ出た木の枝で雨の日傘が引っかけたり転倒しそうな箇所があることなど「きげんなポイント」8カ所、地元の人や、学校の先生などにインタビュ、防犯に協力してくれるお宅など「安全ポイント」7カ所を地図に記した。

台風や大雨などの避難所に小学校など2カ所設定されているが、そこよりも、おばあさんの家のほうが高い位置にあることがわかり、有事の避難場所について家族で話し合うキッカケになった。中坊くん兄妹がつくった「安原安全マップ」は、今年度のコンクールに出展する。



西川CSR委員長



タブレットを使って探検中！

今回チャレンジした中坊瑛二くんは「まちあるき探検で交通標識の意味などがわかり楽しかった。被災マップのこともや、避難カード作成でいろんなことを学べました。」秀穂くんは「雨の日に危ない箇所の提案ができたよ。危険なことから守ってあげたい気持ちになりました。」紫月ちゃんは「道にバッタがしんでいたよ。虫さんも道に飛び足したらあぶないよ。」西川和歌山代協CSR委員長は「世界で一枚のぼうさい探検隊の地図がで

又、5/20 振保協会地 街改善=年月地=可。



5
R4年6月21日
通附
歩道(新築等)がほじり
ました。

A-1
街

工事
状況
追加
結果
は
以前
の
別紙に
と。

和@



⑥

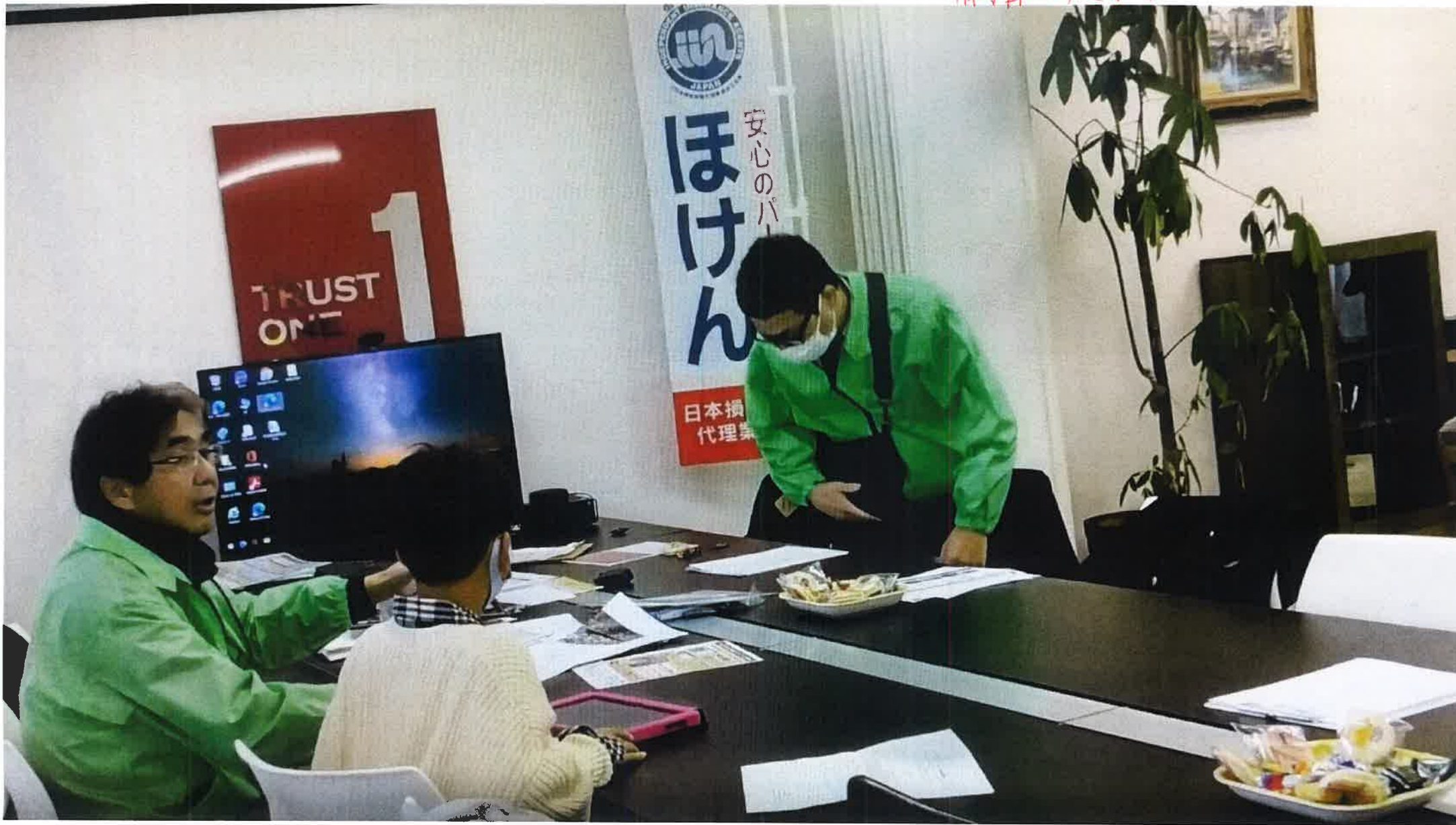
A-1
工事=
右折止
和③

初め29日ほど土曜探検隊 小学3年生1人と

指導者10人で //

①

☆





令和4年度
海南市プレミアムクーポン券
発行日 10月1日

互換性は左側入場でお願いたします

②

☆

1班名高ビルこども会

ぼうさい探検隊マップコンクール



安全なポイント

きけんなポイント

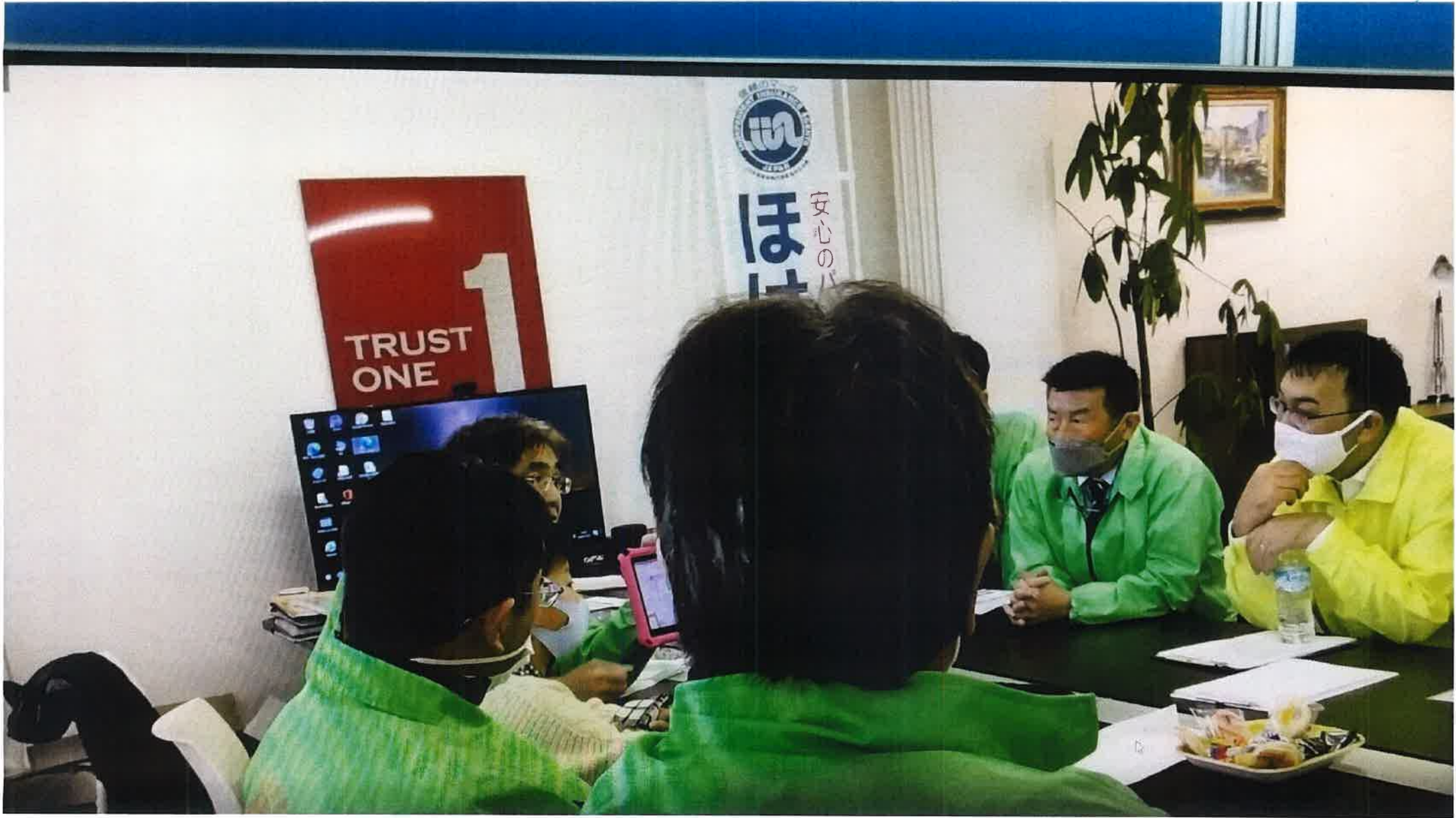
インタビューポイント

1班名高ビルこども会

ぼうさい探検隊マップコンクール

<p>ポイント1 安全</p>  <p>消火器 さいがい時に役に立つ。火災の時に使用。</p>	<p>ポイント2 きけん</p>  <p>道路、赤で渡ると危険 とまる。</p>	<p>ポイント3 安全</p>  <p>道路、横断標識優しい 車に止まれ確認のしようしき。</p>	<p>ポイント4 安全</p>  <p>道路、横断歩道 ひかれぬい。</p>
<p>ポイント5 安全</p>  <p>道路、てんじせん、目の悪い人が安心。 きけんな物が近くない。ふくひのひとに やくだつ。</p>	<p>ポイント6 安全</p>  <p>道路、あかりがあると安心 さいがい時に役に立つ。夜のときに見やす い。</p>	<p>ポイント7 安全</p>  <p>道路、止まれ安全 止まれて車にひかれにくい。</p>	<p>ポイント8 安全</p>  <p>道路 車の速度を安全に事故が少なくなる。</p>





横断歩道
急い // (5)
小学球生
カ柿始下場行



(A)

1.28(土) 小学生の姉と小学生の妹とで！！



冷たく寒い感じ不强。心はワクワク温かい。



Ⓑ 素直に危いと感じています



◎ 現地確認 ほうき探検隊がやってきました!

(申込書) 予ラシ

第19回

小学生のぼうさい探検隊マップコンクール 作品募集中!

地域の知恵・教訓を学び、マップにまとめて未来に伝える



無料貸出

マップ作成アプリ搭載
タブレットもお勧め

※数に限りがあります。詳しくは事務局にお問い合わせください。



手軽にマップが
作成できます。

地域を探検して 安全マップを 作ってみませんか?

「ぼうさい探検隊」とは、楽しみながらまちにある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを見て回り、身の回りの安全・安心を考えながらマップにまとめ発表する、実践的な安全教育プログラムです。

テーマは

防災・防犯・交通安全
など地域の安全・安心に関するもの

●厳正に審査のうえ、特に優れた作品には
「文部科学大臣賞」「防災担当大臣賞」「消防庁長官賞」
「気象庁長官賞」などを贈呈します

応募資格

2021年11月4日以降に、小学生が
複数(2人以上)で作成したマップであること
入選対象となるマップは小学生がメインで作成したものに限りです。

マップ
提出期限

2022年11月4日(金)
必着

※交通安全および事故・ケガ防止の観点から、教員・保護者やボランティアの方など必ず大人が同行するようにしましょう。万一の事故やケガに備えて、保険等に加入しておきましょう。

お問い合わせ

「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」事務局

ぼうさい探検隊

検索

TEL

03-6625-7424 (平日 10:00~18:00)

E-mail

info@edpmap-entry.jp

ホームページ

www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai_sp/

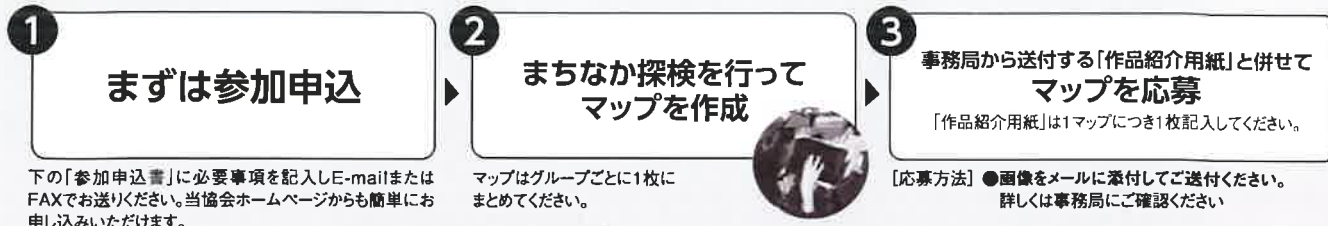


主催：日本損害保険協会／朝日新聞社／日本災害救援ボランティアネットワーク
後援(予定)：内閣府／文部科学省／警察庁／消防庁／気象庁／UNESCO／日本ユネスコ国内委員会／日本ユネスコ協会連盟／全国都道府県教育委員会連合会／
沖縄県／アジア防災センター／児童健全育成推進財団／日本損害保険代理業協会／ボーイスカウト日本連盟／ガールスカウト日本連盟／NHK

● 応募テーマ

防災・防犯・交通安全など、地域の安全・安心に関するテーマであれば、幅広く受け付けます。

● 応募までの流れ



「ぼうさい探検隊」参加申込フォーム
<https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai/forms/>

● 審査基準

応募いただいたマップは、1枚ずつ「提案性」「教育効果性」「地域性・テーマ性」に加え、紙マップは「ビジュアル性」、デジタルマップについては「専門家ならではの視点での評価」などを加味して審査します。

● 審査結果

2022年12月下旬に日本損害保険協会のホームページなどで発表予定

※入賞・佳作以外の作品については、審査時の個別評価を一律に発表することはありません。

応募されたマップは「想いのこもった大切な作品」として扱いますので、応募の際には「代表応募マップ」は選ばず、全てのマップをご送付ください。



小学生のぼうさい探検隊
マップコンクール参加申込書

送付先 「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」事務局
TEL : 03-6625-7424 (平日10:00~18:00)
FAX : 03-3572-6268
E-mail : info@edpmap-entry.jp

■参加方法	<input type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> 現物 (模造紙での作成)		
	※タブレットと現物の両方を実施することも可能です。その場合は両方にチェックを入れてください。		
■マップ提出	データファイルを送付 (マップの画像データ (JPEG形式) をメールに添付) してください。 入賞時に現物送付いただくことは可能ですか。 <input type="checkbox"/> 可 / <input type="checkbox"/> 不可 (どちらかに☑を入れてください) ※データ提出が難しい場合は、事前にご相談ください。		
(ふりがな)			
■団体名	※個人参加は学校名以外を記入してください。(例) ●●探検隊 ●●キッズ		
■参加学年・人数 (マップ作成時)	年生	人	■応募マップ数 (予定でも可) 点
(ふりがな)			※ぼうさい探検隊(まちなか探検)の実施予定日を記入ください。
■担当者のお名前	様	■実施予定日 (既に実施済の場合は実施日)	年 月 日
(ふりがな)			
■担当者の住所 (タブレット等の送付先)	〒 - - 都・道・府・県 市・郡・区		
■担当者の連絡先	(電話番号) - -	(FAX番号) - -	
日中、連絡がとれる番号	(E-mail)		
■応募のきっかけ (複数回答可)	<input type="checkbox"/> マップコンクール事務局からの案内で <input type="checkbox"/> 教育委員会・自治体等からのご案内で <input type="checkbox"/> ホームページを見て(具体的に： <input type="checkbox"/> 他校・他団体からの紹介で(紹介者(団体名)：		
	<input type="checkbox"/> 損保会社からの紹介で(具体的に： <input checked="" type="checkbox"/> 損保代理店からの紹介で(具体的に： <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に： 		

※本申込書で取得した個人情報は、「ぼうさい探検隊」の実施に関する各種連絡・発送にのみ利用し、それ以外の第三者に開示・提供することはありません。